

令和 6 年度第 2 回長崎市社会教育委員会議の協議結果について

1 日 時 令和 6 年 1 2 月 1 8 日（水） 1 0 時 0 0 分から 1 2 時 0 0 分まで

2 場 所 長崎市民会館男女共同参画推進センター（アマランス）

会議室 1

3 出席者 委 員 1 0 人中 6 人出席

事務局 生涯学習企画課長、同課総務企画係長、職員 1 人

4 議事内容

(1) 地域でつながる社会教育の展開について

ア 各行事視察の報告

- ・中央公民館まつり、みなみまつり、長浦小学校秋まつりの視察報告
- ・小島小学校学校運営協議会の視察報告

イ 前期答申に対する実態調査結果報告

令和 4・5 年度答申で挙げられた、これからの社会教育に求められる「世代別の特性に合わせた取り組みについて」、実際の取組状況を 2 2 か所（公民館等の社会教育施設・図書館）に調査した結果の報告。

(2) 意見交換

(3) その他（メタバース授業の見学）

先進地モデルを模範としながら、令和 7 年 4 月の運用開始を目指し試験運用中である、メタバース（仮想空間）授業の一部を見学。教育研究所の担当教諭から説明を受け、実際に児童が操作しているところを見学した。

5 主な意見

- (1) 学校と地域がどのように協力、役割分担をしていくかが重要。学校行事に地域を巻き込むのはとてもよいこと。

- (2) 学校側から教職員に土日にある地域主催の行事に参加するようにとは言っていないが、子ども達が参加し、発表などをする行事に、教職員も参加している。地域の方には、もっと学校にアピールしてくださいと伝えている。子どもたちへのボランティア募集や保護者への協力をお願いなど、学校でPRの協力ができる。これまで協力した地域の活動で、参加のお礼にTシャツをもらい、子どもたちも喜んでいた。持続可能な活動としていくためにも、子どもも教員も保護者も巻き込まなければならない。
- (3) 公民館まつりは、イキイキとした舞台発表のほか、書や絵画なども力作で、昔ながらの手作りの作品などの展示もあり、公民館の学習発表の場となっていた。参加者の多くが高齢者であるが、世代がつながるステージもあり、これが理想だと感じた。SNSなどで地域のことを発信（アピール）し、小中高生はもちろん、大学サークルなども学園祭でダンス発表など披露していたりするので、公民館まつりなどでも、地域の人や若者たちも巻き込んでどうか。
- (4) 地域コミュニティと自治会とが、うまく連動しているところもあれば、そうでないところもある。地域コミュニティを立ち上げる際は、しっかり連動できるよううまく立ち上がるとよい。
- (5) 学校で「ふるさと学習」が進んでいるが、地域に目を向けてやっていく仕込みをすれば、地域の大人が何らかしら学校とうまく関わっていくと思う。また、地域コミュニティ活動に大人たちが関わっている姿を見せたうえで、子どもたちに、ふるさとの将来は「あなたたちの手にかかっている」と伝えていくことも大事である。
- (6) 公民館という施設の中だけの発表ではもったいない。外海の文化市で滑石公民館の陶芸作品が展示されていたが、外に飛び出し、いろんな地域とつながるようなあり方を考えたほうがいいと思う。例

えば、公民館ごとではなく、若者も巻き込み、全公民館合同で開催することで、各公民館同士の交流などができたらいい。

- (7) 長浦小学校の秋まつりは、学校と地域と一緒に主体となり、子どもも参加するため、とてもいい行事。防災マップづくりでは、防災やその地域に詳しい専門の人を呼べばもっとネットワークが広まりいいものになると思う。
- (8) 今回の秋まつりのように、コミュニティスクールで行うと地域を巻き込み、一緒に取組むことができる。コミュニティスクールの学校運営協議会のメンバーが地域に帰って、しっかり地域のメンバーを巻き込んでほしい。
- (9) 地域には様々な組織があり、それぞれで行事を開催しているのはいいが、組織が多く、どの組織が行っているのかわかりにくい。窓口をわかりやすく、この行事だったら、この団体というように地域の各分野のプラットフォームを整理されるとよいのではないか。
- (10) 社会教育活動の状況調査を行い、実施状況はわかったが、今後は各取組みの参加者数などの把握が必要となってくる。
- (11) 社会教育活動の実施状況にも、施設によりバラつきがあるが、やっていない理由の分析も大事。人員不足か、施設の環境が原因か、何かに特化しているのでやっていないなど、整理できると、これからの方向が見えてくるのではないか。
- (12) 社会教育施設等で、オンデマンド講座等ができる環境が必要かどうかなど、すべての施設で実施する必要はなく、特徴を出すのもよい。すべての施設の情報のあるチラシは見るのも大変なので、館単位でアクセスできる仕組みで、自分の興味がある項目のみを表示させることができるような整理や、メタバース公民館など全国の公民館とつながる機能なども考えてみてもよいと思う。